【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成17年9月22日(2005.9.22)

【公表番号】特表2005-518445(P2005-518445A)
【公表日】平成17年6月23日(2005.6.23)
【年通号数】公開・登録公報2005-024
【出願番号】特願2003-571271(P2003-571271)
【国際特許分類第７版】
　Ｃ０７Ｄ 307/87
　Ａ６１Ｋ　31/343
　Ａ６１Ｐ　25/24
　Ａ６１Ｐ　25/28
　Ａ６１Ｐ　43/00
【ＦＩ】
　Ｃ０７Ｄ 307/87
　Ａ６１Ｋ　31/343
　Ａ６１Ｐ　25/24
　Ａ６１Ｐ　25/28
　Ａ６１Ｐ　43/00　　１１４

【手続補正書】
【提出日】平成16年2月16日(2004.2.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
　シタロプラム塩を調製するための方法であって、
　（Ａ）シタロプラムをアセトン、アルコール、或いはトルエン、又はこれらの混合物のうちから選択された溶媒に溶解し、シュウ酸を添加する工程と、
　（Ｂ）沈殿したシュウ酸シタロプラムを分離する工程と、
　（Ｃ）前記シュウ酸シタロプラムを水中に懸濁し、十分な量の塩基を添加することによりシタロプラムを遊離させる工程と、
　（Ｄ）遊離したシタロプラムを有機溶媒で抽出し、その有機層を単離し、前記溶媒を蒸発させる工程と、
　任意に工程（Ａ）～（Ｄ）を繰り返す工程と、
　工程（Ａ）および（Ｂ）を繰り返し、さらに、
　（Ｅ）前記シュウ酸シタロプラムを水に懸濁し、塩基を添加することによりｐＨ６～７にする工程と、
　（Ｆ）トルエン、シクロヘキサン、ｎ－ヘキサン、ｎ－ヘプタン、イソプロピルエーテル、キシレン、およびこれらの混合物のうちから選択された溶媒を添加し、その水相を単離する工程と、
　（Ｇ）前記水層に十分な量の塩基を添加することによりシタロプラムを遊離させ、その溶媒遊離したシタロプラムを有機溶媒で抽出し、その有機相を単離し、前記溶媒を蒸発させる工程と、
　（Ｈ）前記シタロプラムをアルコール溶媒中に溶解し、酸を添加し、沈殿したシタロプラム塩を分離する工程とを備える方法。